

## 三重県新しい公共支援事業 各事業募集要項(案)の概要

事業名	新しい公共を支える資源循環の基盤づくり	新しい公共ビジョン(仮称)策定	NPO法人実態調査
目的	県民や企業などのNPO等の活動に対する認知を高め、新しい公共を支えるために必要な人材、資金、情報等の資源循環を活発にさせるため、各地域の状況に応じた基盤づくりの取り組みをおこなう。	「新しい公共」を支えるために必要な人材、資金、情報等の資源循環を活発化させる取組の方向性や、NPO等、行政、企業などの各主体に求められる役割などについて議論をおこない、概ね10年先を見据えた長期ビジョンを策定する。	「新しい公共ビジョン(仮称)」の基礎資料とするため、NPO法人を対象とした実態調査・意向調査をおこなう。
実施方法	中間支援組織などに委託	中間支援組織などに委託	中間支援組織などに委託
委託内容	各地域の特性や地域事情に応じた資源循環の基盤づくりに取り組む企画を公募し、事業委託する。	ビジョン策定の事務局運営の企画を公募し、事業委託する。	NPO法人の実態・意向調査 ・事務局スタッフの状況、雇用状況 ・資金調達状況 ・寄付の状況 ・認定NPO法人化に向けた要件該当の状況 等
実施期間	平成23年10月～平成25年3月	平成23年10月～平成25年3月	平成23年10月～平成24年3月
実施地域	各県民センター管内単位で実施する事業を基本とするが、よりよい事業内容になることが見込まれる場合は、複数管内にまたいでの実施も可能とする。	県内全域	県内全域
委託額	1企画提案あたり300万円～1,000万円 (予算総額 7,500万円)	1,000万円	1,000万円
審査基準	事業実施地域における資源循環に関する現状・課題を的確に把握していること。 事業の目標・計画が具体的であり、実現性・妥当性があること。 事業実施により、事業実施地域での資源循環の基盤づくりに成果が期待できること。 委託事業終了後の仕組みの継続性・発展性が期待できること。 事業経費の積算が適正であること。 事業実施に必要な人員、組織体制を有していること。	事業運営の方針が的確であること。 事業の計画が具体的に設定され、実現性があること。 事業の実施により、ビジョン策定について成果が期待できること。 事業経費の積算が適正であること。 事業の実施に必要な人員・組織体制を有していること。	NPO法人の実態調査・意向調査に関する現状・課題を的確に把握していること。 事業の計画が具体的に設定され、実現性があること。 事業の実施により、NPO法人の実態や意向把握について成果が期待できること。 事業経費の積算が適正であること。 事業実施に必要な人員・組織体制を有していること。

各事業の選考について(案)

\* 運営委員による選考部会を設置し、各事業の委託先の選考を行う。

\* 選考部会委員が構成員又は利害関係のある団体から申請があった場合は、その申請団体の審査を行わないこととする。